

平成25年度 事業報告書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

特定非営利活動法人市民科学研究室

1 事業の成果

- ・東京大学委託研究による「放射線健康リスク」に関する専門家インタビュー、専門家パネルの設計
- ・環境省+福島県「除染情報プラザ」事業に関する種々の助言・支援活動
- ・科学技術振興機構「地域科学コミュニケーション」推進委員・評価委員として任務遂行
- ・PARC自由学校「文系アタマで'科学'を考える」(全8回、うち講師2回、ファシリテータ毎回)の実施
- ・アイカム社と共同でドーム型映像「マイクロちゃんと行く宇宙の旅」上映会の実施
- ・放射線リスクや電磁波問題に関する取材、インタビュー、論文執筆など50数件

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日 時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲及び 人数	事業費の 金額 (千円)
科学技術に 関連する市民学 習講座などの 教育事業	福島県に出張しての放射能に関する授業、講演、ファシリテーションなどを計21回行った。その他、科学技術に関する市民に向けての講演会を28回行った。PARC自由学校「文系アタマで'科学'を考える」で講師並びにファシリテータを務めた(計8回)。市民参加型のイベントである「市民科学講座」「市民科学談話会」などを計12回実施した。	多数	文京区内の 生涯学習施設 他	30人	科学技術に関 心のある市民 10~60人×48 回	288
科学技術に 関連する調査研 究事業	電磁波、ナノテクリスク、生命操作、低線量被曝、食問題に関する調査研究を行った(36回)。取材・フィールドワーク等を随時実施した。	4月より随時	法人事務所	35人	不特定多数	21

<p>科学技術に関連する出版物、ホームページなどによる広報事業</p>	<p>機関誌『市民研通信』を第17～22号の6冊を発行し、ウェブサイトにて情報提供した。総計32本の記事論文を執筆し、ホームページで公開した。</p>	<p>4月から3月まで</p>	<p>法人事務所</p>	<p>20人</p>	<p>会員及び科学技術に関心のある市民</p>	<p>112</p>
<p>東大受託事業</p>	<p>文部科学省「原子力基盤研究イニシアティブ」平成25年度採択課題「原子力施設の地震・津波リスクおよび放射線の健康リスクに関する専門家と市民のための熟議の社会実験研究」のうちの放射線部門を東京大学から受託し、関連する資料の収集と分析、諸専門家のインタビュー実施業務に従事した。</p>	<p>4月から3月まで</p>	<p>法人事務所</p>	<p>4人</p>	<p>委託側である東京大学ならびに将来的には関心のある市民多数</p>	<p>5,897</p>